

製造技術体験発表会実施要領

平成 28 年 4 月 1 日制定

1. 目的

全国農協乳業協会会員(以下、会員という)の製造技術について、会員相互の連携により技術革新・合理化等に即応できる技術力の養成及び品質管理の強化並びに会員間の情報交換を図り、会員の技術体系の確立と技術水準の向上に資することを目的とする。

2. 体験発表範囲

製造技術に関し創造性のあるもので、研究開発、新技術の導入、品質・技術に関する管理手法(含環境対策等)、機械・施設の改良、改善、生産性の向上等の体験を中心とし、かつ、普及性のあるものとする。

3. 参集範囲及び発表者

会員等の製造技術者を対象とし、発表者は、個人及びグループとする。

4. 発表会の開催

必要に応じて開催するものとする。

5. 発表方法

- ① 発表者は、別紙 1 に定める「製造技術体験発表会の発表内容」に基づき発表内容を構成し、発表内容の概要及び発表資料を事前に事務局に提出する。
- ② 事務局は、発表者から提出のあった発表内容の概要及び発表資料を参加者に配布する。
- ③ 発表者の発表時間は 15～20 分程度とし、質疑応答を約 10 分とする。
- ④ 発表者は、発表手段として必要により OHP、プロジェクター等を使用することができる。
- ⑤ 発表方法については、会場その他を勘案して検討する。

6. 審査

① 審査委員の構成

製造顧問会議委員・協会役員・参加者代表(5 名以内)及び学識経験者等により構成する。

② 審査方法

別紙 2 に定める「製造技術体験発表会採点表」による。

③ 表彰

発表内容の優れたものに対しては、最優秀賞、優秀賞、優良賞を授与する。

7. 体験発表の普及

体験発表の内容を広く会員に普及するため、各会員へ結果を報告することとする。

8. 実施要領に基づく事務局

この事業を推進するための事務局は製造顧問会議委員とする。

製造技術体験発表会の発表内容

(1) 発表内容の構成

発表内容の構成は、以下の項目に沿ってとりまとめる。ただし、発表内容によってはこの限りではない。

- ① 会社紹介
- ② サークル紹介
- ③ 活動計画
- ④ テーマ
- ⑤ テーマ選定理由
- ⑥ 現状把握
- ⑦ 要因分析
- ⑧ 目標設定
- ⑨ 対策立案
- ⑩ 対策実施
- ⑪ 効果の確認
- ⑫ まとめ
- ⑬ 今後の方針

(2) 発表資料

発表資料は、上記「(1)発表内容の構成」の項目に沿って作成する。発表資料の形式は問わない。

(3) 発表内容の概要

発表内容の概要は、上記「(1)発表内容の構成」の項目のうち、④、⑤、⑥、⑦、⑨、⑩、⑫を中心に、500字程度に要約する。

製造技術体験発表会採点表

		評 価 内 容	基準点
発表テーマ		現状を把握し、取り上げた目的は明確か。	10
発表内容	努力度	自らの体験が中心で問題意識を明確にし、その対策が講じられているか。	20
	普及度	内容は普及性があるか。	20
	規模力	工場の規模により、内容が適切であるか。	10
発表方法	創意工夫度	発表手段、方法は適切か。(OHP、プロジェクター等)	5
	時間	発表時間は適切か。	5
	態度	発表態度は適切か。	5
	理解度	内容をよく理解し、質疑応答の対応は適切か	15
資料作成方法		発表資料及び発表内容の概要は適切か。	10
合 計			100

発表時間評価

発表時間	15分未満	4
	15分～20分59秒	5
	21分以上	4